



The Y's Men's Club of Kyoto-Maple

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES RIGHT"
「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

11・12.2025 *Bulletin*

CLUB OFFICE
京都 YMCA
京都市中京区三条柳馬場角
TEL (075) 231-4388

クラブ主題 『やっちゃえ めいぷる』～やらなきゃ、始まらない～

2024～2025 主題

■国際会長(IP) Edward ong エドワード・オン(シンガポール)

主題: "Faith Love Action"

「信念 愛 行動」

スローガン: "Together Stronger" 「共に、より強く」

■アジア太平洋地域会長(AP) 田上 正 (熊本むさし)

主題: "Act now with faith and love !"

「信念と愛を持って行動しよう！」

スローガン: "Contribute to local society together with YMCA and Youth" 「YMCA,ユースと共に地域社会に貢献しよう」

■西日本区理事(RD) 中井 信一(奈良)

主題: 「世界中の仲間とYYYライフを楽しみましょう！！」

"Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world"

スローガン: 「あなたに寄り添う。あなたを忘れない。」

"Stay with you. Never forget you"

■京都部部长(DG) 隠塚 功(京都パレス)

主題: 「次のステージを求めて！」

"Looking for the next stage !"

～2025.10.12 ジャガイモ例会に参加して～

藤井 功輔



毎年恒例のじゃがいも例会に参加してきました。

今期は自身初のファンド委員長ということもあり、若干の緊張もありつつスタート。

洛中、キャピタルさんと3クラブ合同開催で、当日めいぷるは9:00開始でしたが、早めに引き取りへ向かうメンバーがいたため、合わせて早めに会場入り。

昨年から会場として利用させて頂いている丸進運輸さんのほうで、ある程度じゃがいもをまとめて頂いていたおかげでサクサク積み込みが進みました。予定より早く積み込みが進んだため、購入者への配送もスムーズに運ぶことができました。

何よりフォークリフトで、何十箱も一気にトラックに積んでもらえるのはありがたかったです。

今回の販売数量はじゃがいも5kgが122箱、10kgが289箱、かぼちゃが61箱の合計472箱でした。改めてメンバーの皆さまのご協力に感謝致します。

2部は烏丸蛸薬師のスペイン料理店「フィゲラス烏丸店」で開催され、美味しい料理とワインに舌鼓を打ちながら、1部の疲れを癒すことができました。

次回に向けての課題もいくつかありましたので、また色々と整理が必要かなと感じております。



引き続きファンド事業へのご協力を、
どうぞよろしくお願いいたします。



出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・切手収集

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド
在籍 24名	11月分 切手0g 現金0pt	10月 0円 11月 11,000円	10月 ジャガイモファンド 248,328円
出席者 11名			黒枝豆ファンド 11,250円
	累計 切手0g 現金0pt	累計 56,000円	累計 259,578円

会 長：野 口 治 之
副 会 長：藤 井 功 輔
書 記：坂 下 昌 史
会 計：林 正 樹
辻 本 安 昌

～2025.10.5 西陣会 秋フェス～

林 壽一

2025年10月5日(日)、今年もまた西陣会秋フェスのお手伝い。

11時～15時の4時間だけだが、年に一度しか会えない人が多くおられ意義のある会だと思う。

めいぷるからの出席者は、野口会長、北西地域奉仕委員長始め松村、藤井ファミリー、西村、倉田、坂下(以上敬称略)、初参加の峰さんと林ひ、藤川さんともう一人野口会長のゲストの総勢15名。

毎年の事ながら焼きそばを担当し、松村料理長の指揮のもと焼き方、盛り付け、集金係に分かれ、焼きそば80袋で100食作り300円で提供。

今年は、見事に30,000円の売上が出来た。毎年多かったり少なかったりするののに、今年は見事に30000円を宮崎先生に渡すことができて気持ち良かった。

珍しく打上会がなかったのが心残りだった。



～西陣会 秋フェス 写真集～



～2025.10.26 国際協力街頭募金～

松村 康弘



今年も YMCA の年間事業の1つである国際協力街頭募金が京都市内7カ所で行われ、生憎の小雨模様の中、京都部よりワイズメン、メネット、コメットを含む70名を 超える参加者に加え、YMCA の活動参加者の子供達、リーダー、職員など約90名も参加して、市内の所定場所に散らばって、募金を行いました。

めいぷるクラブは YMCA 前で募金を行いました。小雨という厳しい状況でしたが、ウエルネスの水球チーム、野外のおひさまにこのこどもたちも一緒に大きな声を出しながら、募金を行い、全体で約25万円の募金を集めることが出来ました。

最近のインバウンド増加で、三条通りを行交う海外からの旅行者も多く、今回から英文のパネルや手渡しするチラシの裏面に英文訳を印刷したりして、インバウンド対応を行った結果、多くの海外の人達にも募金をして頂くことが出来ました。

当日、野口会長以下、ご参加いただいたメンバーの皆様有難う御座いました。



三条大橋 ¥24,933-	河原町御池 ¥35,985-
三条河原町 ¥30,950-	四条烏丸 ¥10,027-
四条大橋 ¥47,640-	YMCA前 ¥44,768-
四条河原町 ¥55,268-	合計 ¥249,571-



～2025.11.15 東日本区 伊東クラブ50周年例会に参加して～

山田 登喜雄



今回、国際・交流事業主査として、初めて東日本区の周年例会に参加して参りました。

我々とも大変仲良くさせて頂いている、京都プリンスワイズメンズクラブのDBC先になる、東日本区 伊東ワイズメンズクラブの50周年記念例会に良ければ来ませんか！！とお声がけ頂き、参加させて頂きました。

どのクラブも一緒なのは、始まる前から飲むことでした。

海産物が美味しいというお店の前で1時間ほど待ちながら、色々とお話させて頂きました。

伊東クラブ50周年には、150名位来ていたかと思います。

京都の周年例会とは違い、かなりアットホームな周年例会でした。

例会終了後はホテル内ラウンジにてカラオケを・・・そしてそのまま、3次会は伊東の町へとプリンスクラブメンバーと出陣してきました。

16日は伊東観光へ、東日本区理事と東日本区次期理事が一緒の車の中、相変わらずお酒を楽しみました。とても貴重な体験が出来た事改めて感謝申し上げます！！

藤井 功輔

～2025.11.9 ワイズデーに参加して～



11月9日(日)に開催されました、ワイズデーに参加致しました。今年「三条通で遊んでみよし」という地域のイベントと合同で開催され、ワイズメンズクラブやその関係者だけでなく、一般の方にYMCAやワイズメンズクラブの活動をアピールするとてもいい機会になったと感じております。

ただ当日はあいにくの雨で… 朝から夕方まで雨足が変わらなかったため、客足が遠退いてしまった感は否めないかなと感じております。

会場はYMCA三条本館内だったので雨に打たれることはありませんでしたが、せっかくなのに…と機会を活かしきれなかったのは残念ではありません。お天気はまた来年に期待したいと思います。

ワイズデーの催し物として、各クラブではYMCAの教室を使った様々なワークショップを出店しました。

京都部からワークショップで使える金券を発行し、それを使って遊んだり、お買い物ができるという体験をしてもらおうという取り組みです。

めいぷるクラブは駄菓子屋さんとしてお菓子を用意し、10円から30円のお菓子を選んで金券でお買い物ができるようにしました。

当初は「ちょっと用意しすぎたかな…」とお菓子が全てなくなるか不安でしたが、その心配もよそに予定時間よりも早くお菓子がなくなってしまうほどで、雨降りにも関わらず多くの方に来場してもらえたとホッと一安心でした。

当日はワイズデー2部として、YMCA南隣のレストランで懇親会を行いました。美味しい料理とお酒でワークショップの疲れを癒せたんじゃないかなと思います。

来年は、どのようなワイズデーが企画されるかわかりませんが、またみんなが楽しめることを提供できればいいなと思います。

ご参加頂きました皆さま、お疲れ様でした！



～2025.11.16 You友フェスタ御礼が届きました！！～

京都めいぷるワイズメンズクラブの皆様へ

今回も第59回You友フェスタに来園して、ボランティアとしてお手伝いをして頂きありがとうございました。

今年までは、コロナ禍の影響で身内だけで行っていたり、来客を制限して行っていましたが、今回はコロナ禍前と同様に、来客の制限をなくして行うことができました。

それに伴って、地域の方も呼べるようになり、本園の子どもたちは友人等も呼んだりして、とても楽しそうに過ごすことができました。

我々職員一同としまして、本園の子どもだけでなく、様々な方々に喜んで帰って頂けたのは、本当に嬉しい限りです。

それもめいぷるワイズメンズクラブの皆様が、今年もお手伝いをしてくださっているお陰でもあります。今年も遊びのコーナーで子ども達と一緒に缶バッジを作って頂きましたが、子ども達は喜んで楽しんでいました。めいぷるワイズメンズクラブの皆様も子ども達の笑顔に喜んでもらえたのではないのでしょうか。今年のYou友フェスタは今まで以上に盛り上がっていたと思います。今年もめいぷるワイズメンズクラブの皆様に来園して頂き本当に良かったと思います。本当にありがとうございます。

You友フェスタ実行委員長 柴田 有輝



～2025.11.23 高島ワイズメンズクラブ 合同例会～

町田 怜央



11月23日に京都めいぷるクラブと高島クラブによる合同例会が、滋賀のアクティープラザ琵琶湖にて開催されました。

例会では最初に高島クラブ伊藤文訓会長並びに京都メイプルクラブ野口治之会長の両会長の挨拶に始まり、高島クラブ所属の石田容子ワイズによるヴォーリス来日120年連絡協議会の活動報告を受け、近江八幡だけではなく高島にもヴォーリスの建築物が残っており、住民が一体となり高島を盛り上げている旨のお話を聞かさせていただきました。

その後、高島クラブ様をご用意してくださった懐石を頂きながら、両クラブ共大変有意義な交流をさせていただきました。

今回初めての合同例会でしたが、今後もこのような機会を積極的に作り、互いのクラブにとってプラスとなる活動をしていきたいと思いをします。



～京都YMCA遠藤主事より リトリートセンター開設の歴史～

「自由に集まって語り合ったり活動したり、ときに泊まり込んだりできる、私たちの居場所がほしい！」—約 60 年前京都 YMCA に集う青年たちの、この願いこそが、リトリートセンター開設の原点でした。

青年たちは夢をみただけでなく、じっさいに動きはじめました。会議を組織し「お金がいる」「じゃ、バザーをしよう」、「募金しよう」、並行してふさわしい場所を探しました。

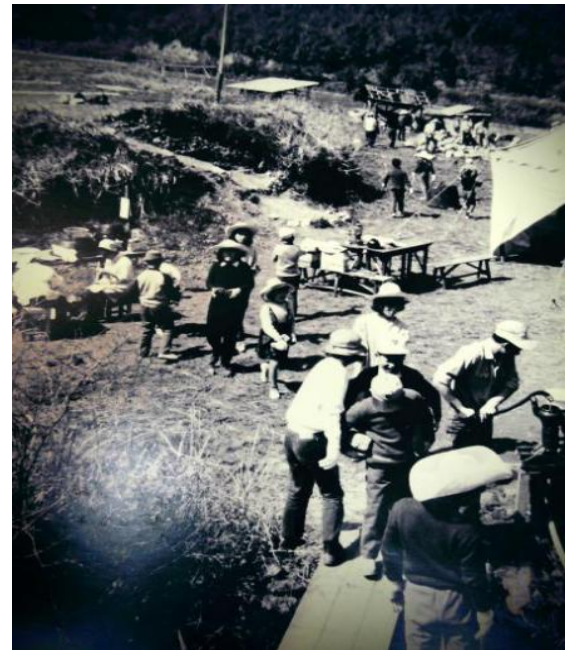


見てまわった候補地のなかで、ほどよい距離感と豊かな自然をもつ宇治の山あいの場所が選ばれました。そして地元の方々の「YMCA の青少年たちのために」というお気持ちにより、破格の費用で土地を購入できたのです。

「ありがたいね、良かったね！」「でも、土地だけじゃまだ居場所にならないよ」、「施設があるで」、「いやいや、まずはこのボウボウとしている藪を切り開かないと！」、「では？」、「ワークキャンプしよか！」。



そして青年たちは毎週のように週末は宇治の地へ通い、ワークに汗を流し始めました。



草を刈り藪をはらい、岩を動かして、人が集まれる広場を開拓してゆきました。





ワークキャンプでは、ごはんも必要です。

自然のなか、みんなで働き、みんなで食事するのも、とても大切な交流になりました。

ワークをとおして、何かを生み出そう、育てよう、という思いがますます強くなってゆきました。



このようにして、リトリートセンターで最初にした施設が、グリーンチャペルです。



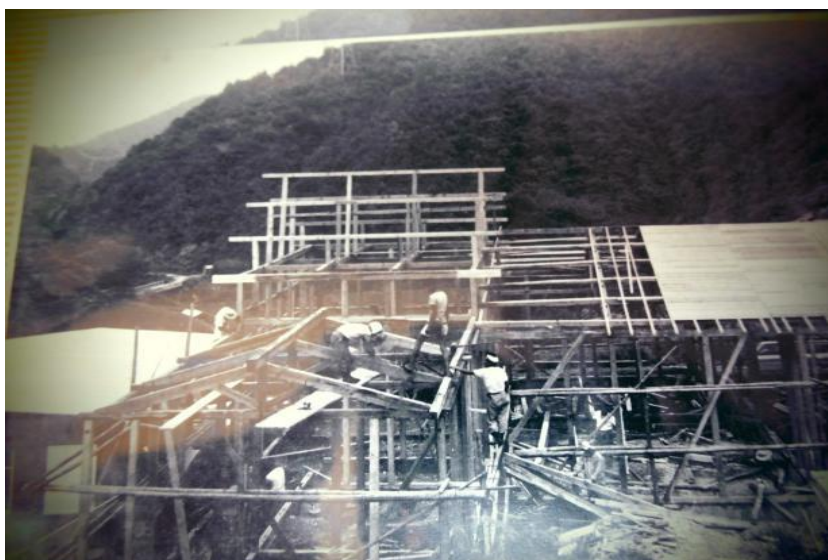
歌い、祈り、メッセージを聞く場所が、ついに完成したのです。



もうひとつ必要なものがありました。
「夜通し語り合うことができ、泊まることもできる場所がみんなには必要だ！」

その願いが、「ロッジ」を建ち上げることに、みんなの気持ちを結び合せてゆきました。

1966 年が明けると、ロッジの建設が始まりました。

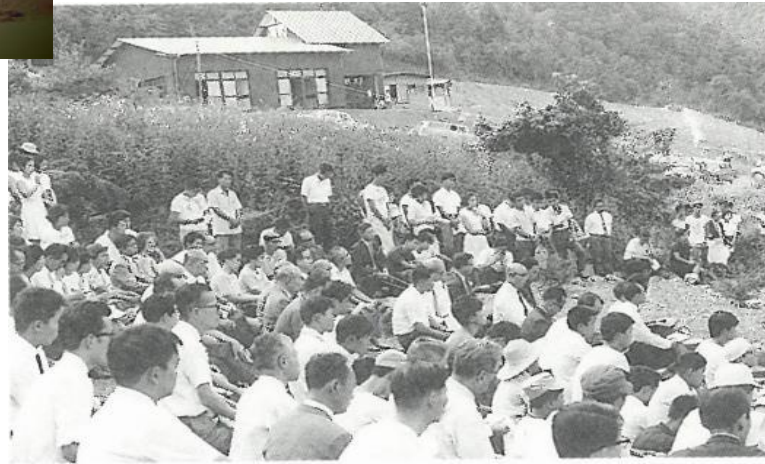




そしてその年の夏の終わりごろ、
ついに「ロッジ」が完成しました。

お祝いをする「開所式」には、た
くさんの青年や子どもたちが集まり
ました。

「これからは、自分たちが切り開いた、このリ
トリートセンターで、いろんな活動ができる」
みんなの気持ちは高まりました。



「開所式」は 1966 年 9 月 11 日。
理事長さんや市長さん、議員さんなど、
偉い人たちも、お祝いに駆けつけました。

それから、青年たちは将来のセンターが緑や花
の豊かな場所に育つようにと、木を植えました。



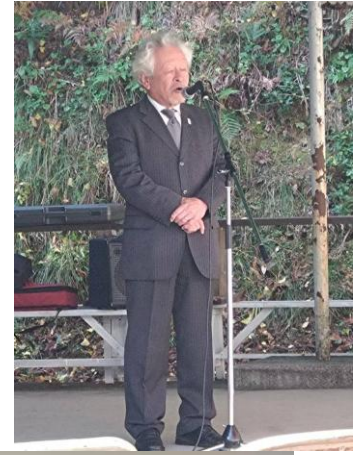
まもなく第 1 回の泊まり込み研修会がリト
リートセンターで開かれました。

青少年が互いに学び、遊び、さまざまな体験
をして育ち合うリトリートセンターの歴史は、
このようにして青年たちが自ら考え動くこと
によって、まさにボランティアの働きの中から
生み出されたといえるのです。



リトリートセンター 60周年募金 皆様ご協力の程宜しくお願い申し上げます！！

～2025.11.30 リトリートセンター オータムフェスタ写真集～



編集より 8月原稿の記載漏れが御座いました。改めてご紹介させていただきます。

～2025.8.25 部長公式訪問～

お盆が過ぎても、秋の気配もなく毎日が猛暑日続き、この日は京都市中京区で午後4時頃記録的短時間大雨情報が発令(京都では初めてとの事)、北西ワイズの自宅前の道路が冠水しそうな大雨、だが5時過ぎには、雨もやみ大事に至らなかったみたいです。

8月第2例会は京都部部長隠塚功ワイズ、京都部Yサユース事業主査安田繁治ワイズ、京都部地域奉仕環境事業主査渡邊えみワイズ、京都部国際交流事業主査山田登喜雄ワイズを招いての例会、定刻午後7時野口会長の開会点鐘で開会。会長挨拶の後、いつもハリキッテル 橋本連絡主事の食前感謝で楽しい食事タイム・部長・主査を交えて和気あいあいとそれぞれに歓談・食事中に事業委員会報告と… 食事タイム終わり、これから本日のメインイベント京都部部長・主査のスピーチです。

① 隠塚京都部部長

部長標語【次のステージを求めて!】

楽しいだけでなく、楽しい中でのクラブの継続を、等の…スピーチ

② 安田京都部Yサユース事業主査

○リトセン60周年の募金 ○YMCA事業への参加

○ワイズデー等のスピーチ

③ 渡邊京都部地域奉仕環境事業主査

『心豊かなせかいを地域から』についてのスピーチ

④ 山田国際交流事業主査

○交流～ワイズが始まる ○交流から交友にする等のスピーチ

※ スピーチの内容はゲストの皆様にはブリテン原稿を依頼しましたのでそちらの方で参照してください。

続いてハッピーバースデーは8月は隠塚部長1名なので『ディア 隠ちゃんて合唱』おめでとうございます。

そして、めいぷる恒例全員ニコニコに続き、野口会長の閉会点鐘で8月第2例会が閉会しました。本日のニコニコは¥19,000でした。

西村 日子一郎



YMCAニュース 2025年12月号

リトリートセンター開設60周年記念募金

多くの子どもたちやご家族が安心して活動できる施設となるよう、来年の開設60周年を機に、環境整備に取り組んでいます。

この施設が、京都YMCAの地域社会に対する使命を果たす拠点として、今後も活用され続けるよう努めてまいります。

本事業の趣旨にご理解を賜り、ともにこの取り組みを進めていくため、募金へのご協力をお願い申し上げます。詳細は下記二次元コードまたは、

<https://kyotoymca.or.jp/facilities/?p=1446>

を読み込んでご覧ください。



43期第5回役員会 議事録

- 1) 前回議事録承認に関する案……………承認
- 2) クリスマス例会に関する案……………承認
・メネット・コメット(中学生以上)6,000円
・コメット(小学生以下)実費
・ゲスト 9,000円
- 3) 新年例会に関する案……………継続
・メネット・コメット(中学生以上)6,000円
・ゲスト実費
- 4) 次期(44期)三役承認に関する案……………継続
9月22日にオリエンテーションを行い、その後例会にて入会式を行う。委員会はドライバー委員会に配属する。
- 5) 次回役員会に関する案……………承認

12月15日(月) 19:00 YMCA三条会館

めいぷる 12月以降の予定

12月21日(日)
クリスマス例会
ウエスティン都ホテル

2026年1月10日
新年例会
(会場未定)

1月26日(月)
半期総会
ウエスティン都ホテル